

シーズ分野;臨床医学 教育

研究シーズ;アイトラッキングの教育ツールとしての開発

— 習熟者の目線を示し、初学者の教育に活かす —



滋賀医科大学 産科学婦人科学講座

教授 村上 節

「目のつけどころを学ぶ！」

■関連文献・特許

・腹腔鏡シミュレーター実習における
アイトラッキングの教育効果
(発表準備中)

■研究概要

熟練の医師はどこを視て、何を観ているのか。そして、それを初学者に伝えるにはどうしたらよいのか。

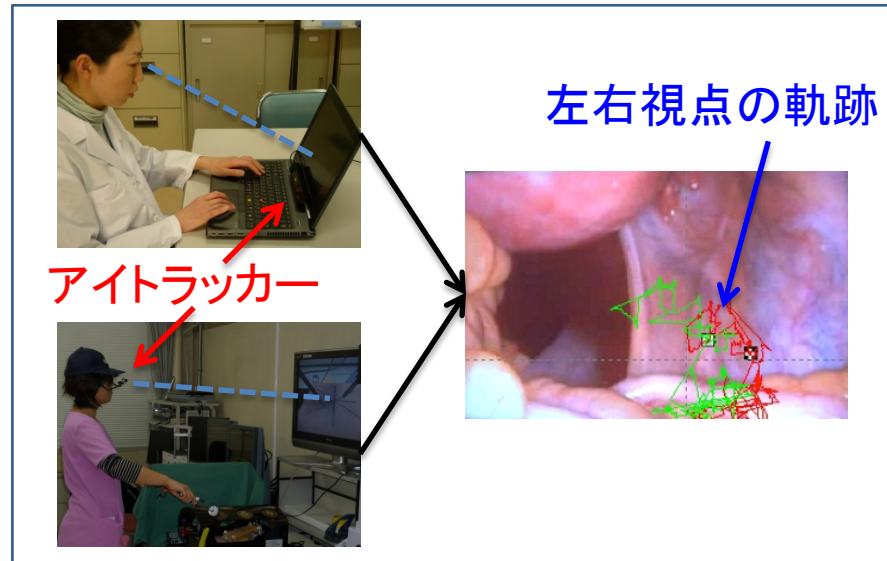
1枚のレントゲン写真から見落とすことなく診断する、あるいは安全確実に手術操作を行うなど、医療という特殊技術を伝授するために、アイトラッキングという手法で熟練者の視点や手技中の目の動きをデータ化し、それに基づいて、初学者に教授する普遍的な方法の開発を目指している。

■応用展開・共同研究テーマ例

- ・医学教育・実習における熟練者の視線のデータベース化
- ・上記の解析結果に基づく教育ツールの開発

■研究者からのお願い(ニーズ)

- ・メガネをかけた人も利用可能なトラッキングシステム
- ・ディスプレイ上の視点を正確に追うための姿勢保持台
- ・脳波などの同時解析手段 等を開発したい



お問い合わせ先

滋賀医科大学 研究推進課 産学連携担当

077-548-2847 E-mail;hqsangaku@belle.shiga-med.ac.jp